

- 上田市役所 (TEL 224100)
(FAX 254100)
- 市政提言電話 (TEL 252539)
- 市政提言FAX (FAX 235111)
- 市長への電子メール
mayor@city.ueda.nagano.jp
- インターネット上田市のホームページ
URL <http://www.city.ueda.nagano.jp/>



ふれあふ

■データ (3月1日現在)

人 口	122,948人(+28)
男	60,381人(+21)
女	62,567人(+7)
世 帯	44,581 (+24)
外国人登録者数	3,324人(+64)
男	1,753人(+27)
女	1,571人(+37)



『ふるさと上田』を再発見

信州上田観光フォトコンテスト・上田城新緑撮影会 入賞入選作品展開催

市制施行80周年記念事業の一環として行われた『信州上田観光フォトコンテスト』と『上田城新緑撮影会』。その入賞入選作品展が3月17日(金)から同21日(火)に、表彰式が同18日(土)に、中央公民館で開催されました。

募集は、『撮影会の部』、『カラー・モノクロプリントの部』、『カラスライドの部』の3部門。応募総数1662点の中から最優秀賞(上田市長賞)に選ばれたのは、カラスライドの部に応募した竹内三治さん(踏入)の「舞の奉納」で、そのほか、入賞12点、入選150点、特別賞10点が選ばれました。

市内にはたくさんの観光地、文化財、伝承芸能などがあります。春本番。これから迎える観光シーズンに向けて、皆さんも市内を歩いてみてはいかがでしょうか。ふるさと上田を再発見するいい機会になるかもしれません。



▶最優秀賞「舞の奉納」(竹内三治さん撮影)



◀上田城新緑撮影会
(5月16日)



▶表彰状を受け取る
竹内三治さん

『創造・活力・ときめきのまち 上田』 を更に目指して……



◆はじめに

今年は、新しい千年紀の幕開けという記念すべき年であり、地方分権一括法が成立し、地方自治の在り方が大きく変化していくことが予想されます。

このような中、市政の運営に当たっては、行政改革を推進し、市民サービスの向上を目指すとともに、将来を展望した計画づくりや基盤整備事業などソフト・ハード両面から総合的に事業を進めます。

また、^{きずな}昨年の市制施行80周年記念事業で生まれた絆を大切に、上田市第三次総合計画「創造・活力・ときめきのまち上田」の実現を目指して、事業を進めてまいります。

◆進む少子高齢化への対策と福祉のまちを目指して

少子高齢化は、労働人口が減少し、経済的な活力が低下するだけでなく医療や福祉など地域にさまざまな課題を投げかけています。市民が健康で安心して暮らせるよう介護保険の円滑な導入、特別養護老人ホームの充実、子育て支援施設での病後児一時預かり事業、ファミリーサポートセンター事業、乳幼児医療費の軽減、ホームヘルプサービス事業、障害者福祉基本計画に基づく支援事業などさまざまな施策に取り組んでまいります。

◆自然との共生、循環型社会を目指して

新世紀は環境の世紀と言われています。地球規模で環境破壊が進んでいる現在、循環型社会の構築が急がれています。クリーンセンター周辺のダイオキシン土壌調査結果は、国の環境基準を大幅に下回り安心していただけるのですが、これから市内の環境調査を計画してまいります。

また、不要品の展示コーナーや、フリーマーケットの開催などごみ減量に向けた取り組みに幅広く活用していただけるよう、クリーンセンター内にリサイクルの活動拠点施設を建設いたします。

清潔で快適な環境に欠かせない下水道は、平成14年度普及率62%を目指して整備を進めてまいります。

◆活気あるまちづくりと未来を担うひとづくり

上田市に人や情報が集まる、地域の拠点として、都市基盤の整備や産業の育成に努めていかなくてはなりません。このたび、一部開通となり、整備部分が拡大した都市環状道路などの道路整備や、上田市の玄関口となる上田駅お城口の再開発事業の推進、中心市街地のまちなみ整備など都市基盤の充実を図ってまいります。更に、昨年策定した中心市街地活性化基本計画に基づき、TMO（タウンマネジメント機関）の設立支援やまちづくりに関心のある市民の皆様の集まりである「まちづくり応援団」の育成などにも努めます。

また、依然として厳しい雇用情勢の早期回復とベンチャー企業の育成など産業の育成にも引き続き努めます。

新世紀に向けて食糧の安定供給と農業農村の自立的発展を目指した食糧・農業・農村基本法の理念に基づき住民参加型の農業支援センターの充実を図り、農村の地域資源を生かした整備も観光基盤の整備と併せて推進します。

新世紀を担う子どもたちの健やかな成長を願い、不登校、いじめ、非行などさまざまな問題を解決していくためには、豊かな人間性をはぐくむ心の教育が大切と考え、心の教室相談員事業などの充実を図ってまいります。併せて、生涯学習にも活用できる学校教育施設整備を進めます。



▲子どもたちの健やかな成長を

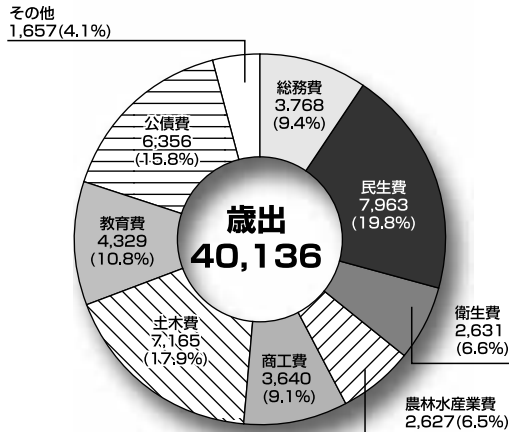
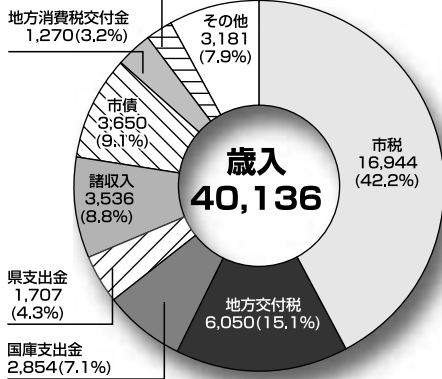
◆市民参加を進め

地方分権に向けたまちづくり

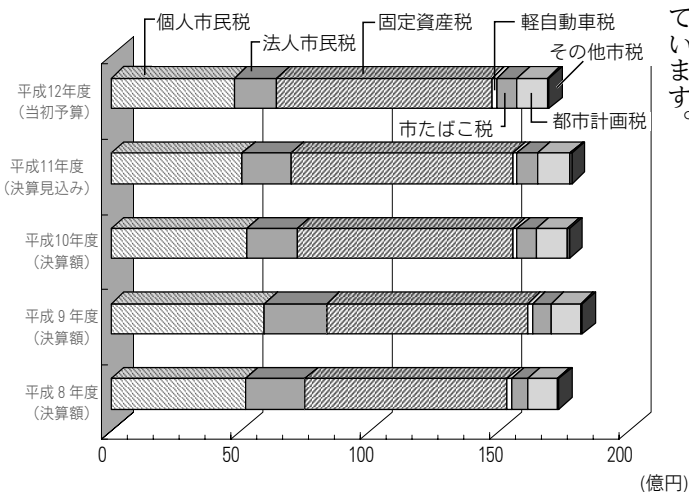
上田市が主体的な自治を確立していくためには、市民参加と行政改革が重要となります。情報公開を進め、先例にとらわれることなく、がん新な発想を持ち、行政改革の推進と、地方分権に対応できる行政体制の整備を進めるとともに広域的な連携を図ります。

また、男女共同参画の推進や中国寧波市との友好交流都市締結5周年記念事業など国際交流にも努めてまいります。

分担金・負担金 944(2.3%) (単位：百万円)



市税の収入状況



一般会計予算は、401億3,583万6,000円で、前年度に比べて0.2%の増となりました。

介護保険制度のスタートに向け、関係する予算を特別会計として分離しましたが、ほぼ前年度並みの予算規模となっています。

◆歳入
市税は、昨年から実施されている恒久的減税に加え、景気低迷の影響から個人・法人市民税とも前年度を下回る見込みです。また、固定資産税についても評価替えや負担調整制度の改正、家屋の評価基準の変更により減収が見込まれ、市税全体では前年度に比べ3.2%の減となっています。

一般会計

◆歳出
介護保険制度の導入により福祉サービスが低下することのないよう、自立判定者への支援など福祉施策を充実させました(詳しくは、広報うえだ4月16日号でお知らせします)。また、子どもたちの教育環境についてはハード・ソフトの両面で特に配慮しました。

建設事業については、常田新橋、ふれあい福祉センターの完成により全体では前年度より6.0%減額となりましたが、都市基盤や生活関連道路・水路を整備する土木費全体では前年度並みの予算規模を確保しました。

市債の現在高の見込み(平成12年度当初予算計上現在)

	平成11年度末	平成12年度末
一般会計	629億8,690万円	623億310万円
特別会計	500億7,580万円	548億430万円

基金の現在高の見込み(平成12年度当初予算計上現在)

	平成11年度末	平成12年度末
財政調整基金	9億9,360万円	9億9,370万円
減債基金	12億3,350万円	14億5,640万円
その他目的基金	28億8,090万円	21億370万円
定額運用基金	14億1,200万円	14億1,200万円
合計	65億2,000万円	59億6,580万円

(注) その他目的基金の減額には、介護保険料の負担軽減分(減免分)として平成11年度に国から交付された交付金(介護保険円滑導入基金に積立て)の取り崩し5億3,120万円が含まれています。

市債(借入金)については、前年度に比べ16.5%の減ですが、36億4,900万円余を借り入れます。一般会計の市債の残高は、平成12年度末で623億円と見込まれ、前年度末より約6億8,400万円減少する見込みです。

平成12年度一般会計予算・特別会計予算 主な施策をご紹介します

◎印は新規事業 ☆印は充実した事業

☆福祉医療費給付金（乳幼児医療費について対象年齢を6歳未満児までに引き上げ）……………4億850万円

◎ボランティアセンター事業補助金（ふれあい福祉センター内ボランティアセンターでのボランティア活動に補助）……………325万円

☆重度心身障害者介護者慰労金（重度心身障害者の介護者に対する慰労金額の引き上げ）……………1,750万円

◎公立保育園保育環境整備事業（トイレの水洗化、簡易水洗化等の環境整備）……………4,025万円

☆児童手当支給事業（現行3歳未満までの支給対象年齢を義務教育就学前までに引き上げ）3億582万円

◎デジタル録音図書整備事業（視覚障害者情報提供システムを活用しデジタル録音図書を貸し出す）……………97万円

☆児童クラブ事業（市内5か所の児童クラブによる児童健全育成事業）……………968万円

○老人クラブ補助金（単位クラブ補助金への市単独分を増額）……………788万円

☆民間保育所助成事業（民間保育所が行う少子化対策事業、開所時間延長事業等への助成）……………1億1,648万円

◎特別養護老人ホーム建設事業補助金（別所長寿園および東部町福祉の森特別養護老人ホームの建設へ補助）……………1億2,300万円

◎知的障害者施設建設事業補助金（宝池月影寮および東部町福祉の森通所授産施設の建設へ補助）……………5,750万円

法士を導入する等により充実を図る）……………357万円

○人間ドック利用補助（生活習慣病等の早期発見を行うために人間ドック受診料を助成）……………1,520万円

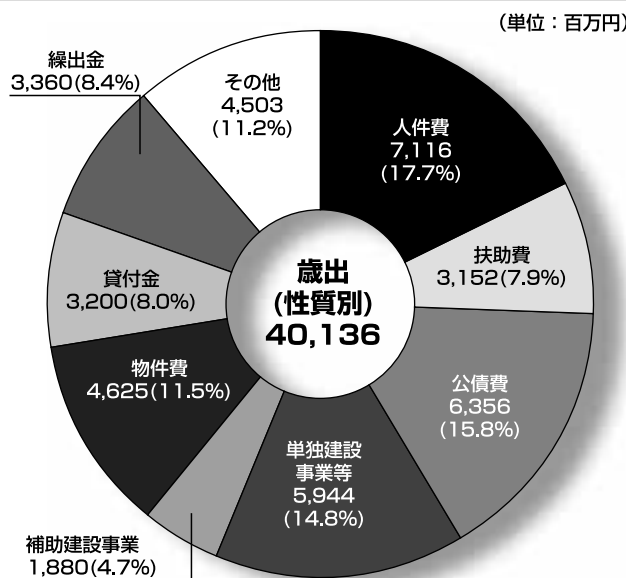
☆予防接種事業（集団接種から個別接種への移行種目の増加）……………8,131万円

○在宅当番医制事業（休日当番医の実施）……………512万円

○上田市医師会夜間急患センター運営費補助金（1次救急として上田市医師会が実施する夜間急患センターへの補助）……………284万円

○病院群輪番制病院運営事業（2次救急として広域連合で行う事業への負担金）……………2,184万円

○各種検診事業（基本健康診査・胃検診・大腸検診等を実施）……………1億1,591万円



高齢者福祉施策の多くが介護保険特別会計に移行したため、扶助費が前年度より減少し、7.9%となりました。建設事業費が19.5%と最も大きく、次いで人件費となっています。下水道、介護保険などの特別会計への繰出金が前年度に比べ36.1%の伸びで8.4%を占めました。また、借入金の元利償還にあてる公債費は15.8%となり負担が増加しています。



総務・防災

国際交流や地域の情報化を推進します

◎第三次上田市総合計画後期基本計画の策定（成案冊子作成、ダイジェスト配布）……………564万円

◎男女共同参画行動計画の策定……………360万円

◎インターネットから公共施設案内・予約システムの利用が可能に……………571万円

◎マルチメディア情報センターの機器更新（セミナールームのパソコンの更新）……………454万円

◎国際交流の推進（寧波市友好提携5周年記念事業・寧波市よりジュニア大使の受け入れ・在日外国人との共生社会を目指し国際交流フェスティバル開催等）……………671万円

◎ISO取得に向け調査研究……………68万円

◎庁用車に低公害車を導入……………471万円

◎地域衛星ネットワークの整備（通信衛星を利用した県内防災ネットワークの整備）……………900万円



環 境

リサイクル活動拠点施設建設／ダイオキシン類環境調査

- ◎リサイクル活動拠点施設建設事業（ごみ減量リサイクルのシンボル、ごみ減量アドバイザーの活動拠点として建設）……………2,970万円

▶ク
リ
ン
セ
ン
タ
ー
の
庭
に
リ
サ
イ
ク
ル
活
動
拠
点
施
設
を
建
設
予
定
（
昨
年
は
フ
リ
ー
マ
ー
ッ
ク
ッ
ト
う
え
だ
'99
が
開
催
さ
れ
た
）



- ◎ダイオキシン類環境調査（大気・土壌・河川水質について市内5か所を測定）……………500万円
- ◎騒音測定評価区間マップ等策定事業（環境基準の改正に伴い新たに騒音測定評価基準マップを策定）……………250万円
- 環境基本計画策定事業（環境保全に関する施策を推進するための計画策定）……………831万円
- ☆生ごみたい肥化機器購入補助金（生ごみたい肥化機器購入に対する補助）……………430万円
- 自治会資源回収収納庫設置補助金（自治会が行う資源回収収納庫設置に対する補助）……………150万円



消 防

川西地区に防災センターを整備／消防団の装備を充実

- ◎川西（岡）地区に防災センターの建設（地域防災の拠点施設として整備）……………1億45万円
- ◎消防団用バイクの購入（消防団バイク隊用バイクの購入および装備の充実）……………210万円
- 小型動力ポンプ軽積載車の購入（第16分団・第17分団に配備）……………500万円
- 消防施設の整備（消火栓、40トン級防火貯水槽の新設）……………2,435万円
- 消防施設整備の助成（自治会が行う消防施設の修理等に対する補助）……………550万円



福 祉

介護関連施策の充実・ファミリーサポートセンター事業開始

- ◎介護保険関連等一般福祉施策（介護認定において自立と判定されたかたを対象に生活支援型ホームヘルプサービス、生きがい対応型デイサービスを実施・低所得世帯の介護保険利用料を軽減・重度のかたを介護している低所得世帯に紙おむつ代を支給・海野町に介護予防拠点[ふれあいサロン]を開設）……………8,123万円

- ☆介護保険関連等一般福祉施策（寝たきり老人、痴ほう性老人の布団丸洗い乾燥を1人年1回に拡大・配食サービスを土曜日、日曜日にも拡大・寝たきり老人等家庭介護者慰労金を引き上げ・緊急通報装置の設置台数の増）……………1億1,622万円

- ◎ファミリーサポートセンター運営事業（おねがい会員・まかせて会員による相互援助活動に）……………474万円

- ◎子育て支援事業（新施設における病後児保育および産婦一時滞在による育児支援）……………507万円



▲産院・乳児院と隣接して新設した子育て支援施設



健 康

親子ふれあい教室の充実／救急医療情報の照会に対応

- ☆救急情報ネットワークシステム事業（診療情報の提供に加えて制度や電話番号周知用のステッカーも全戸配布）……………2,217万円

- ◎老人保健施設建設資金貸付金（医療法人が行う老人保健施設（痴ほう専門棟）増設への無利子融資）……………3,800万円

- ☆子育て支援事業（親子ふれあい教室に新規に音楽療



建設・景観

総合的交通体系の整備／都市基盤整備の充実に

- 都市計画道路の整備（街路3路線の整備）……………9億2,000万円
- ◎上田駅温泉口駐車場整備（一般車のほかに送迎用バス駐車場も5台確保します）……………3億5,750万円



農林水産業

地域資源を生かし、懐かしさと安らぎを感じるような農村整備に

- 県営田園空間整備事業（上田青木地区）（集落農道仁古田越戸線整備ほか）……………6,405万円
- 市単ふるさと農道緊急整備事業（川西地区）（川西地区から小泉地区を結ぶ幹線農道の整備）……………2億8,512万円
- ◎小規模零細地域営農確立促進対策事業（中吉田地区農道整備）……………4,985万円
- ◎中山間地域等直接支払交付金（平成12年度から実施される国の直接支払制度に基づく市町村負担分）……………1,000万円
- 農地保全対策事業（小規模な農地等の保全のために）……………1億460万円
- ☆林道舗装事業（林道沢山線、林道飯縄山線の舗装事業）……………3,690万円
- 林業地域総合整備事業（林道硯沢線の新設事業）……………7,137万円
- 松くい虫防除対策事業、保全松林健全化整備事業（松林の保全・育成のために）……………2億7,203万円
- ◎農業農村活性化モデル推進事業（減反施策の一環として、地元産そば粉を使用したそば料理提供施設を整備）……………500万円
- ☆体験実習館等管理運営事業（室賀温泉「ささらの湯」の使用料改定、入り口自動ドア化、案内板設置など）……………7,574万円
- 地籍調査事業（浦野地区）……………874万円
- 塩田西農村公園整備事業（用地取得及び実施設計）……………1億232万円

- ◎青年地域活動推進事業（青年地域活動の研修の場として、〔仮称〕信州上田夏季学校を開催）……………35万円
- ◎特別展「東国の国府」開催（信濃国分寺資料館開館20周年記念事業として開催）……………254万円

- 馬場町地区優良建築物等の整備……………2億5,420万円
- 都市公園の整備（上田城跡公園、美穂ヶ池市民緑地等）……………3億6,791万円
- ◎都市計画公園用地の取得（川辺町公園用地取得）……………〔債務負担行為〕
- ☆都市緑化の推進……………1,600万円
- 市営住宅の整備（内堀団地建て替え、上田原団地下水道接続等）……………1億8,004万円
- 交通安全施設の整備（歩行者の安全確保のための歩道等整備）……………5億350万円
- 市道の新設改良……………14億5,600万円
- ◎市道トンネル構造調査（野竹トンネル、日向トンネル）……………100万円
- ◎西上田駅南北自由通路基本設計……………370万円
- （仮称）国分新駅実施設計……………3,550万円
- 地方バス路線運行維持対策補助……………550万円
- 廃止路線代替バス運行……………1,500万円
- 市内循環バス運行……………3,900万円



商工業・観光

まちづくり組織の育成・支援／中小企業融資を拡充

- ☆中小企業融資事業（制度資金の融資対象を拡大）……………31億1,738万円
- ◎TMO（まちづくり機関）設立に向けた合意形成事業を助成（関係商業者へのアンケートやテーマ別専門委員の活動などに補助）……………79万円
- ◎まちづくり応援団の育成（自主的にまちづくりを推進する人材と組織の育成）……………50万円
- ◎原町通り電線共同溝事業に伴う歩道のグレードアップに……………5,430万円
- ◎海野町通りのアーケード設置に補助……………8,000万円

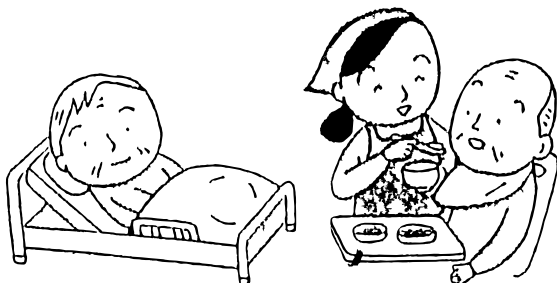


◀ 今電線共同溝事業が進む海野町通り、その後アーケードが設置される

- ☆中心商店街の空き店舗活用事業に補助（松尾町アートギャラリー・インターネット広場等）……………394万円
- 企業のISO取得を支援……………300万円
- ☆観光施設の整備（戸石・米山城址整備計画策定、太郎山・独鈷山の登山道整備など）……………1,375万円

特別会計・企業会計

介護保険制度の実施により「介護保険事業特別会計」を新設



介護保険事業のスタートにより、事業に要する経費は介護保険事業特別会計を新設して経理することとなりました。これにより特別会計は全部で12会計となり、全体の総額は、358億6268万3000円です。これは前年度に比べて11・0%の増となります。

介護保険特別会計では、介護保険事業にかかる保険料、国県の補助・負担金、一般会計繰入金などを財源として、介護サービスの保険給付額などを予算化しました。また、市民要望の大きな下水道の普及促進を図るため、公共下水道・農業集落排水事業の両特別会計は昨年に引き続き高い水準の事業費を盛り込みました。

特別会計

■特別会計予算一覧

会計名	予算額
土地取得事業	4億7,064万円
塩田有線放送電話事業	5,732万円
同和地区住宅新築資金等貸付事業	1億4,863万円
交通災害共済事業	6,065万円
福祉事業センター事業	7,838万円
国民健康保険事業	75億9,888万円
老人保健事業	113億2,129万円
介護保険事業	39億5,730万円
市街地再開発事業	8億8,481万円
駐車場事業	1億3,121万円
公共下水道事業	78億31万円
農業集落排水事業	33億5,326万円
特別会計合計	358億6,268万円

■企業会計予算一覧

企業会計名	予算額
産院事業	2億9,640万円
収益的支出 資本的支出	2億9,517万円 123万円
水道事業	39億8,146万円
収益的支出 資本的支出	22億6,675万円 17億1,471万円



教 育

子どもたちの健やかな成長を支え、教育環境の整備も積極的に推進

◎小学校への「心の教室相談員」の配置（児童の悩み、不安等に対して、相談活動を通じた援助体制づくりを進める）371万円



◎学校生活相談員派遣事業（生徒の生活面を中心とした相談相手として、主に中学校に派遣） ...586万円

◎小学校屋内運動場改築事業（神川小学校・西小学校／神川小学校は改築工事を行い、西小学校は実施設計を行う） 5億912万円

◎城下小学校校舎全面改築事業（老朽化した校舎の全面改築を行うための実施設計を行う） ...3,000万円

☆清明小学校第二校舎大規模改造事業 1億7,000万円

○小・中学校教育用コンピュータ整備運営事業（インターネットへの接続、教育用ソフトウェアの購入等情報教育の推進を図る） 1億587万円

☆少子化対策事業（私立幼稚園が実施する少子化対策事業に対して補助を行う）1,507万円

◎アーチェリー場整備事業（自然運動公園にアーチェリー場を建設する）4,400万円

◎市民の森スケート場改修事業（リンク冷却管改修等の大規模改修を行う）8,800万円

○市誌編さん事業（上田市誌を11年度に引き続き歴史編など6冊を刊行）4,987万円

◎史跡信濃国分寺跡整備事業（保存整備委員会を設置し、全体整備計画の策定を開始）528万円

☆文化自主事業（市独自の企画・運営による芸術鑑賞等の文化公演会を開催）2,300万円

◎文化会館ホール音響設備改修事業（ホールの音響設備の機器更新と機能のレベルアップを図る改修を行う）7,600万円

◎マレットゴルフ場整備事業（仁古田地籍に新設）1,500万円

☆女性のためのパソコン教室開催（主婦層を中心としたパソコンやマルチメディア教室を開催） 105万円

☆社会体育施設整備（学校開放の校庭夜間照明施設や防球ネットの改修）1,000万円



公共下水道事業特別会計 農業集落排水事業特別会計

清潔で住み良い環境整備のため、建設事業を推進

- 公共下水道整備事業（上田・南部処理区の管きょ等の整備に）……………35億7,660万円
- 特定環境保全公共下水道整備事業（別所温泉・中塩田・神川東処理区の管きょ等の整備に）……………15億2,965万円
- 農業集落排水施設整備事業（下組・仁古田・下之郷・岡・下小島・小井田・布引・古安曾・保野舞田・豊殿南部・富士山・八木沢・浦里・室賀・林之郷・山田・小泉・殿城処理区の処理場及び管路等の整備に）……………28億9,084万円



介護保険事業特別会計

介護保険制度が始まります

- ◎保険給付費（ホームヘルプサービスやデイサービス等の在宅サービス、特別養護老人ホームや老人保健施設等の施設サービス）……………36億2,545万円
- ◎広域連合負担金（広域連合で行う介護認定にかかる経費）……………9,879万円
- ◎介護保険運営協議会費（被保険者や事業者の意見を反映させたり事業の進行管理を行う協議会の運営費）……………25万円
- ◎趣旨普及費（制度の円滑実施のための普及啓発費として）……………380万円



市街地再開発事業特別会計

上田駅お城口に新しい駅前再開発ビルの整備

- 駅前広場等の整備（街路・駅前広場の整備）……………3億4,411万円
- 再開発ビルの整備（管理処分計画作成、再開発ビル実施設計ほか）……………5億4,070万円



◀現在の
上田駅お城口

主な条例の制定・改正

3月市議会定例会が2月29日から3月23日まで開かれました。今回は、55議案3報告が審議されすべて可決、承認されました。主な条例の制定・改正は次のとおりです。

〓 地方分権 〓

◆地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律（地方分権一括法）の施行に伴う関係条例の改正及び制定

地方分権一括法が平成11年7月16日に公布され、4月1日から施行されることに伴い、関係する52条例を改正するとともに、上田市放置自動車等の発生の防止及び適正な処理に関する条例ほか4条例の制定を行いました。

〓 介護保険 〓

◆上田市介護保険条例の制定

4月から始まる介護保険制度を円滑に運営するため、介護保険法の規定により、第1号被保険者（65歳以上の住民）の保険料率、納期、減免に関する事項などを定めました。

主な内容は次のとおりです。
▽平成12年度から14年度までの月額保険料を、2356円と

定め、これを基準とし、市民税の課税状況や所得に応じて5段階の保険料率を設定します。
▽普通徴収の保険料の納期は、上田市国民健康保険税に準じて年間9期となります。

▽災害、死亡、事業の休廃止などの要件に該当する場合、保険料が徴収猶予または減免されます。
▽制度について被保険者や事業者の意向を反映させるため、介護保険運営協議会を設置します。これは、上田市独自の規定です。

▽国の特別対策により、平成12年度の前半については保険料を徴収しません。
また、12年度の後半から13年度の前半までの1年間は、保険料を半額に軽減します。

▽制度発足により、デイサービスセンターの事業が介護保険事業に移行します。
その他関係条例として、上

田市介護保険基金条例及び上田市介護保険円滑導入基金条例の制定、上田市国民健康保険条例及び上田市国民健康保険条例の一部改正を行いました。

子育て支援

◆上田市福祉医療費給付金条例の一部改正

上田市では、4歳未満児（3歳児は保護者の所得制限あり）を対象に乳幼児医療費給付制度を実施してきましたが、4月1日から市単独事業として、6歳未満児（ただし、3歳児から5歳児までは保護者の所得制限あり）まで給付対象者を拡大しました。

なお、この改正に伴い乳幼児医療費給付申請書に添付する診療及び調剤報酬点数証明書手数料が、7月1日申請分から自己負担となります。

該当者には通知しますが、詳細は広報うえだ（4月16日号）でお知らせします。

詳しくは、福祉課（☎235130）へお問い合わせください。

◆上田市子育て支援施設条例の制定

上田市子育て支援施設が市内常磐城に完成しました。出産直後の母子の育児支援や、はしかなどの病気にかかり回復期にある児童の一時預かりを行います。詳しくは、児童保育課（☎235132）へお問い合わせください。

交通災害共済

◆上田市交通災害共済条例の一部改正

交通事故の程度に応じ、共済見舞い金及び身障見舞い金をお支払いする交通災害制度について、見舞い金額の引上げを行います。

■上田市交通災害共済見舞い金・身障見舞い金(改正後)

災害区分	金額
全治2か月以上の傷害を受けたとき	60,000円
全治1か月以上の傷害を受けたとき	50,000円
全治3週間以上の傷害を受けたとき	35,000円
全治1週間以上の傷害を受けたとき	20,000円
全治1週間未満の傷害を受けたとき	15,000円
身障見舞い金	300,000円

※ただし、平成12年4月1日以降に発生した交通事故に適用

敬老祝金

◆上田市敬老祝金条例の一部改正

高齢者の皆さんに敬老の意を表し、長寿を祝福するための敬老祝金を、節目の年齢に支給することとしました。

■敬老祝金(改正後)

年齢	金額
その年の1月1日から12月31日までに77歳に達するかた	5,000円
〃 80歳に達するかた	7,000円
〃 88歳に達するかた	10,000円
〃 90歳に達するかた	12,000円
〃 99歳に達するかた	30,000円
その年の1月1日において99歳を超えているかた	

※本年度に限り、平成12年1月1日から12月31日までに75歳に達するかたには2,000円の祝金が贈られます。

室賀温泉ささらの湯

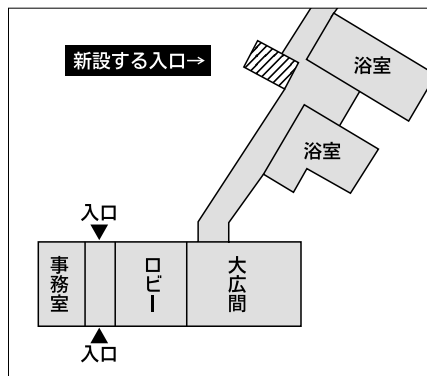
◆上田市農林漁業体験実習館条例及び上田市温泉スタンド条例の一部改正

上田市農林漁業体験実習館（室賀温泉ささらの湯）は、年間25万人の皆さんに利用されています。今後のよりいっそうのサービスを充実と事業収支の健全化を図るため、使用料金を5月1日から改定します（改定前に購入された回数券・通年券は引き続きご利用できます。共通券・家族券などの新規サービス券もぜひご利用ください）。

なお、利用者の要望に応え、今まで朝風呂のみの入口としていた浴室前の入口を自動扉に改修し、朝から夕方まで利用できるようにします。

また、今年度から祝祭日と重なった木曜日は、休まず営業します。

■新設する入口案内図



■新料金表（5月1日から適用）

使用区分	現行料金	改定後料金	
一般	午前6時～8時 1回券	100円	100円
	回数券(11回券)	—	1,000円 [新規]
	午前10時～午後9時 1回券	300円	400円
	回数券(11回券)	3,000円	4,000円
	通年券	1人1年間につき15,000円	1人1年間につき25,000円
	午前6時～午後9時 共通券	—	1人1年間につき30,000円 [新規 朝、昼・夜のセット券]
小中学生	午前6時～8時 1回券	50円	50円
	回数券(11回券)	—	500円 [新規]
	午前10時～午後9時 1回券	200円	250円
	回数券(11回券)	2,000円	2,500円
	通年券	1人1年間につき10,000円	1人1年間につき15,000円
	午前6時～午後9時 共通券	—	1人1年間につき18,000円 [新規 朝、昼・夜のセット券]
未就学児童		無料	無料
家族券	午前10時～午後9時 通年券	—	1年間に付き、1世帯当たりの基本額10,000円に、一般1人当たり20,000円、小中学生1人当たり10,000円を加算した額 [新規 (例) 大2・小2…70,000円 大2・小1…60,000円 大1・小2…50,000円]
	温泉スタンド	200ℓにつき100円	100ℓにつき100円

「そば打ち体験」に参加を！

『そば処ささら亭』で働く女性が講師となり、そば打ち体験を実施していきます。培われた技を丁寧にお教えいたしますので、どうぞお越しください。

▷とき 木曜以外の午後2時～4時まで。ただし、開催曜日については若干調整させていただく場合があります ▷料金 1人当たり1300円 ▷受け付け 室賀温泉ささらの湯（☎231126・午後2時まで）へ、4人以上のグループ単位で申し込みを

市の組織が 一部変更になりました

●問い合わせ

総務課行政管理係

(TEL) 23 5332

地方分権時代を迎え、市では、市民の皆さんの視点に立った行政サービスの提供や市民サービスの向上をよりいっそう図るため、4月1日から組織の一部を変更します。

■総務部

▽部の名称の変更

部の名称をわかりやすいものとするため、政策推進部を、総務部に改めました。

▽男女共同参画課の新設

男女が性別にかかわらずなく、その個性と能力をじゅうぶんに発揮することができる社会、いわゆる男女共同参画社会実現を推進するため、男女共同参画課を新設します。

▽市制施行80周年記念事業主幹の廃止

市制施行80周年記念事業の終了に伴い、同主幹を廃止します。

▽用地調整主幹を建設部へ移管

用地住宅行政を担当する用地調整主幹を建設部へ移管します。

■健康福祉部

▽介護保険制度の開始に伴う組織体制の整備

介護保険制度の開始に伴い、介護保険課を高齢者介護課とし介護保険をはじめ、高齢者の皆さんの生活支援や生きがい事業を担当します。

▽保育課を児童保育課に変更

少子化対策や保育等の施策を一体的に推進するため、保育課を児童保育課とします。

■商工観光部

▽企業立地主幹の廃止

事業の縮小に伴い、企業立地主幹を廃止し、商工課に産業企画係を新設します。

■建設部

▽交通対策課を廃止し、管理課に統合

事業の縮小に伴い、交通対策課を廃止し、管理課に統合します。

■水道局

▽計画管理課を営業課に変更

下水道事業の公営企業化を見据え、計画管理課を営業課とし、組織体制の整備を図ります。

■教育委員会事務局

▽庶務課を教育総務課に変更

教育行政の地域の独自性等をよりいっそう発揮するため、庶務課を教育総務課に改めます。

▽生涯学習課と文化課を統合

生涯学習と文化活動を一体的に推進するため、文化課を生涯学習課へ統合します。

▽公民館等一部の施設の館長を嘱託職員に

公民館等一部の施設の館長を嘱託職員とし、教育行政などを経験された地域の皆さんが行政に参画していただくことにより、事業のよりいっそうの推進を図ります。

▽文化施設整備推進主幹の新設

文化施設の整備を推進するため文化施設整備推進主幹を新設します。

▽体育センターを体育課に統合

体育センターを体育課と統合し、体育施設の一体的な管理を図ります。



◀本庁舎(右側)・南庁舎(左側)



▼福祉会館



▲教育委員会庁舎

■申請や手続きなどの窓口が変更になる課

申請・手続き内容	新しい窓口(場所)	今までの窓口
女性政策に関すること	男女共同参画課 (本庁舎 3 階)	企画課
国際交流に関すること	企画課 (本庁舎 3 階)	秘書課
[外国人の皆さんの生活相談等は市民課(本庁舎 1 階)]		
土地売買等申出書に関すること	管理課 (本庁舎 4 階)	用地住宅担当
開発事業届に関すること		
開発規制に関すること		
同和教育に関すること	生涯学習課 (教育委員会庁舎 1 階)	人権同和対策課
高齢者の生活支援・ 生きがい事業に関すること	高齢者介護課 (南庁舎 1 階)	健康推進課
児童手当、児童扶養手当およ び特別児童扶養手当の申請	児童保育課 (市役所前福祉会館)	福祉課
建築確認に伴う道路証明に 関すること	景観建築課 (本庁舎 4 階)	管理課

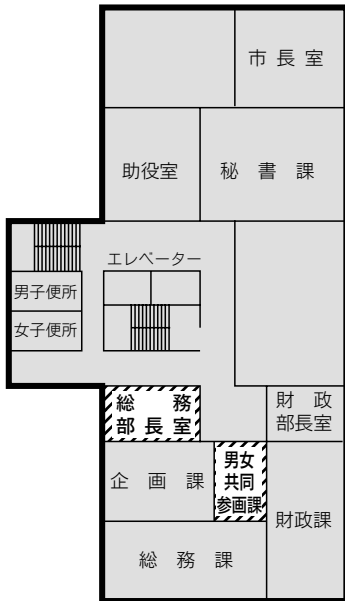
い課の位置が わかりました！



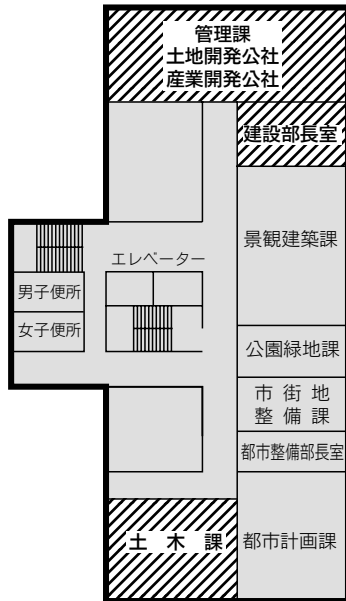
……配置替え・新設した課等



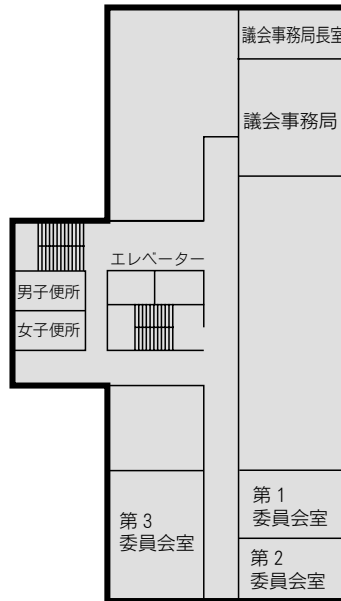
本庁舎 3 階



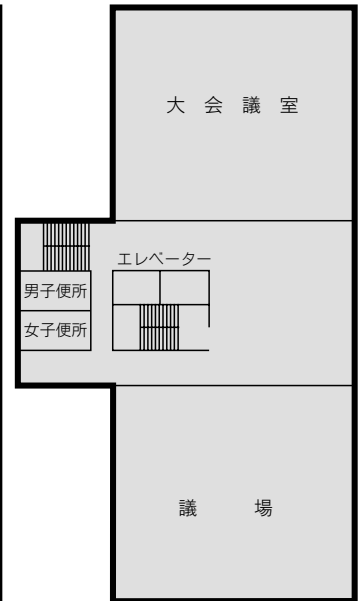
本庁舎 4 階



本庁舎 5 階

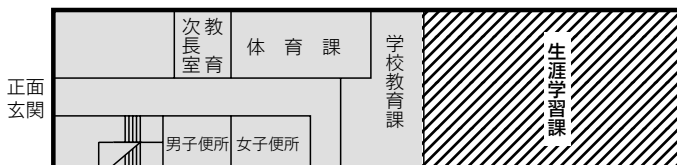


本庁舎 6 階

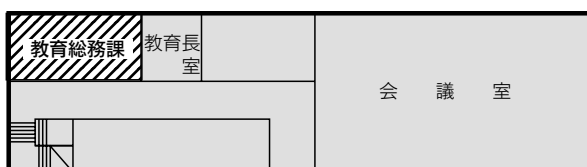


教育委員会

教育委員会庁舎 1 階

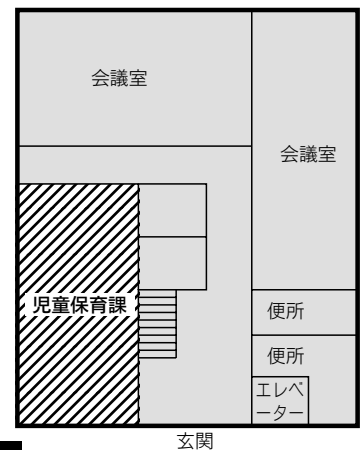


教育委員会庁舎 2 階



福祉会館

福祉会館 1 階



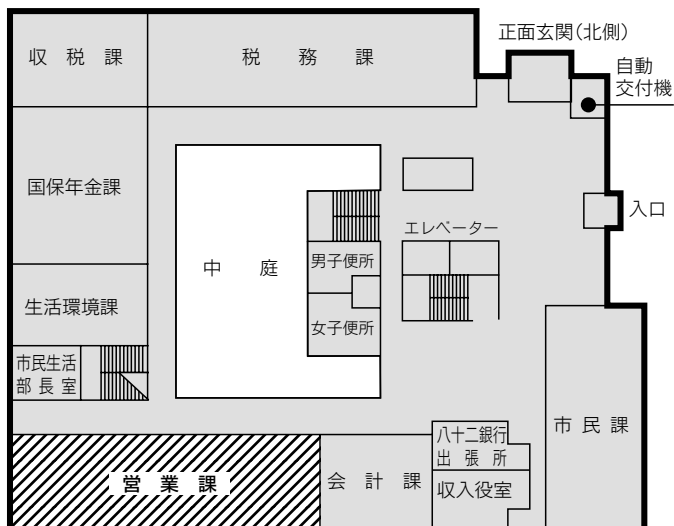
福祉会館 3 階



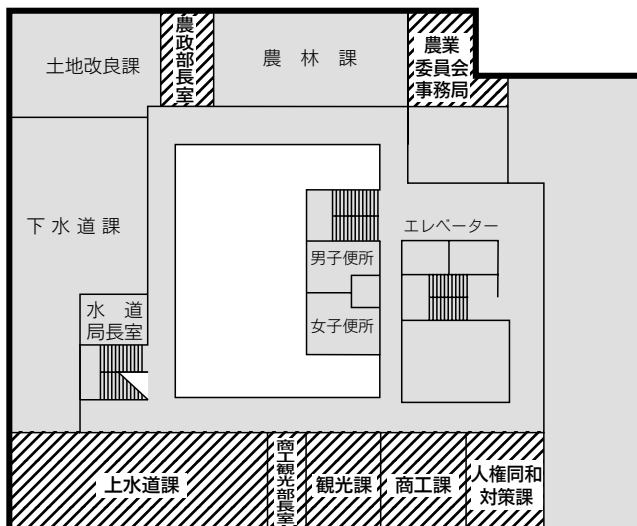
本庁舎

組織改正に伴 次のように変

本庁舎 1 階

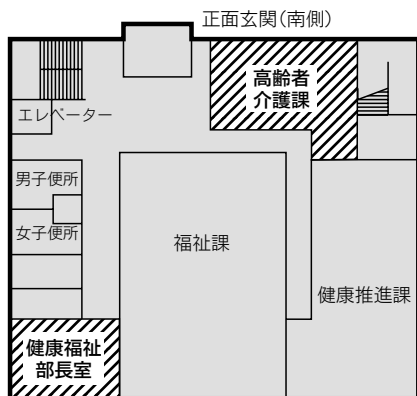


本庁舎 2 階

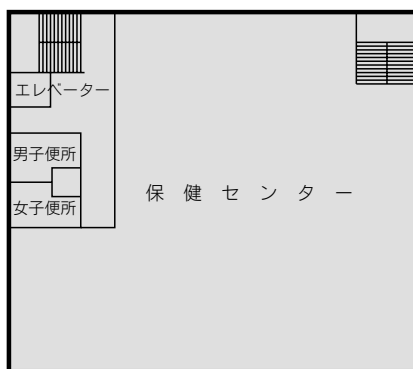


南庁舎

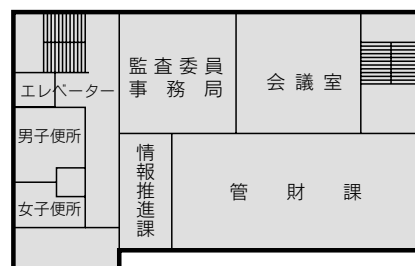
南庁舎 1 階



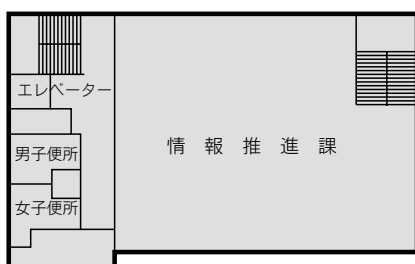
南庁舎 2 階



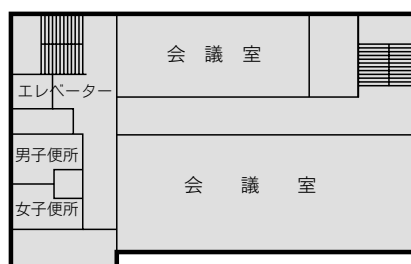
南庁舎 3 階



南庁舎 4 階



南庁舎 5 階



催し

お出かけください 第6回たらのめまつり

農林課 (TEL23-5122)

▽とき 4月30日(日)午前10時
午後2時(雨天決行) ▽ところ 浦里小学校校庭 ▽内容 ログハウス、木工品、たらのめ、木、竹、炭等の販売、草木染め、トールペイント、木工教室、フリーマーケット、その他出展多数 ▽主催 森の倶楽部

苗木をプレゼント 緑のまつりを開催!

農林課林務係 (TEL23-5122)

4月・5月は緑化推進特別強調月間です。市では緑化を推進するため、4月8日(土)・9日(日)に上田城跡公園内西口で「緑のまつり」を開催。また、同じく4月9日(日)に塩田支所・川西公民館・豊殿支所の各会場で「苗



福寿草

木の無償頒布」を開催します。両会場とも苗木に限りがありますので、お早めどうぞ。

▽苗木の頒布時間 ①上田城跡公園内西口会場：午前9時30分～午後1時 ②塩田支所・川西公民館・豊殿支所：午前11時～

池波正太郎真田太平記館 中一彌挿絵原画展

池波正太郎真田太平記館 (TEL28-7100)

「鬼平犯科帳」「剣客商売」「仕掛人・藤枝梅安」「雲霧仁左衛門」「編傘十兵衛」「男の秘図」など池波正太郎作品の挿絵を描き続けた、中一彌さんの原画を展示します。

▽とき ①第1期：4月20日(木)～5月9日(火) ②第2期：5月13日(土)～同30日(火)



「剣客商売」二十番斬り

メディアランドUEDA 子どもウィークへ

メディアランドUEDA (TEL39-1000)

▽ところ メディアランドUEDA ▽申し込み(アニメーション上映会、ゲーム大会) メディアランドUEDAへ電話

でどうぞ(4月15日(土)から受け付け開始)。

①特別セミナー『こいのぼりをつくらう!』(定員20組)

▽とき 4月29日(土)午後1時30分～3時30分 ▽受講料 1000円 ▽内容 パソコンでこいのぼりを作成します

②アニメーション上映会『ウォレスとグルミット』(チーズ・ホリデー、ペンギンに気をつけろ!、危機一髪!)

▽とき 5月3日(水)午後1時30分～3時 ▽定員 200名 (要事前申し込み) ▽参加費 小中学生100円・高校生以上300円

③ゲーム大会(参加無料)

▽とき 5月4日(木)午前10時～午後4時 ▽内容 プレイステーション2用対戦格闘ゲーム「鉄拳TAG」勝ち抜き ▽定員 100名(要事前申し込み)

④ギャラリー無料開放

▽とき 5月5日(木)午前9時30分～午後6時

市長と語る日

あなたのご意見を
お聞かせください

市民の皆さんが直接市長と懇談し、市政への関心を深めていただくとともに市政運営の参考にするため、『市長と語る日』を行います。懇談時間は30分以内。希望者はあらかじめ訪問時間と懇談の内容を秘書課(TEL23-4335)へお知らせください。

▽とき 4月28日(金)午前9時～正午 ▽ところ 市長室

募集

第2回子どもビーチボール大会 に参加しませんか

体育課 (TEL23-5105)

▽とき 5月7日(日) ▽ところ 自然運動公園体育館 ▽対象 市内在学の小学生 ▽種目 ①小学生低学年の部 ②小学生高学年の部 ▽チーム編成 1チームは、監督(大人とする)

を含め7人以内 ▽参加料 1チーム500円 ▽申し込み 4月21日(金)までに所定の申込用紙に参加料を添えて体育課へ

市民農園入園者募集 希望者は農林課へ！

農林課 (☎235122)

今年度開園する市民農園の利用者を募集します(申し込み多数の場合は抽選)。

▽ところ ①古里(岩門)：25区画程度 ②上田(染谷丘高校西側)：10区画程度(駐車スペースがないため、なるべく近所のかた) ③ほか、すでに開園している農園：諏訪形(県水道事務所そば)、下之条(公民館そば)、塩尻(アクアプラザ西)。若干の空き区画があります。お問い合わせを ▽使用料 1区画(約30坪・1000㎡)年間5000円 ▽申し込み 4月13日(金)までに農林課へ

第18回上田真田まつり いっしょに参加しましょう

上田商工会議所(☎24500)
観光課(☎235408)

4月29日(土)みどりの日、上田城跡公園・中央部商店街・上田駅お城口にて、恒例の「第18回上田真田まつり」が盛大に開催されます。

今回は、真田幸村役として芸能人の出演や、武者行列参加者による「綱引き大会」、前回に引き続き「江戸芸かっぱれ」の

出演といった内容を企画中です。みなさんでお出かけください。詳しい日程は4月16日付け「広報うえだ」に掲載予定です。

■参加者募集

①「ときめきレディー上田」

▽応募資格 市内在住か在勤の18歳以上の未婚の女性 ▽申し込み 4月10日(月)までに上田商工会議所または観光課へ

②「上田真田楽市楽座」出店

▽出店資格 上田地域内のかたで参加料等諸条件あり ▽申し込み 4月10日(月)までに上田商工会議所または観光課へ

③上田わっしょいの「生演奏連」

「ボーカル男性3名・女性1名」 ▽申し込み 4月25日(火)までに香山博通さん(☎232358)へ

④『江戸芸かっぱれ』の踊り手

「かっぱれ」は、江戸時代から行われている伝統ある踊りで、楽しい「いき」な芸として、現在まで伝承されています。東京上田会の協力で「江戸芸かっぱれ」の皆さんが参加する予定ですが、地元からの参加者も募集しています。踊りは簡単です。男女を問わずおおいの皆さんご参加ください。

▽申し込み 4月14日(金)までに上田商工会議所へ ▽踊りの講習会(無料) 4月22日(土)午

後4時から上田商工会議所にて
▽教材費 実費(そこのステテコなど)

共に学び力をつける エンパワーメント

市民プラザ・ゆう(☎272988)

皆さん誘いあって、始めてみませんか。

▽ところ 市民プラザ・ゆう、メディアランドUEDA(パソコン講座) ▽対象者 市内在住か在勤の初心者 ▽受講料 無料(ただし教材費等は実費)

▽申し込み 4月11日(火)(昼)

の講座：午後1時30分～3時、夜の講座：午後6時30分～8時

に釣銭のないよう教材費を添えて市民プラザ・ゆうへ。定員になり次第締め切ります(ただし定員に満たないときは、前記日程以降も受け付けます)。託児(2歳～6歳。パソコン講座は除く)希望者はいっしょに申し込みを ▽その他 毎週火曜日、木曜日午後1時30分～3時30分に、相談室で相談業務を行っています。お気軽にどうぞ

■市民プラザ・ゆう主催講座『エンパワーメント』日程表 (敬称略)

	講座名 (回数)	時間	曜日	日程								定員	講師	教材費	内容
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月				
昼の講座	手づくりパン (3回)	9:30～12:00	水		10	14	12					20名	神林恵子	600円	家族のためのらくパンづくり(バターロール等)
	ゆう・ゆう (5回)	9:30～11:30	水		17 31	7 21	5					30名	徳川 保子 山口 恵美 山崎 ほか	3700円	軽運動、ガーデニング(基礎・実技)、調理実習、講話
	太極拳 (10回)	10:00～11:30	木		11 25	¹ ₈ ^{15₂₂ ²⁹}	6 13					20名	小沢貞子	100円	静かな動きでどなたにもでき、ストレス解消
	手話 (6回)	9:30～11:30	土		13 20 27	3 10 17						25名	聴覚障害者協会 上田支部・上小手話サークル	400円	手話入門
夜の講座	絵手紙 (10回)	18:30～20:30	月		8 15 22 29	5 12 19 26	3 10					20名	田中則子	5650円	ヘタでいい、ヘタがいい日ごろのこぶさ、絵手紙でこいさつ
	毛筆習字 (10回)	18:30～20:30	火		23	13 27	11 25	8 22	12 26	10		25名	沓掛桂雲	2900円	仮名の基礎と実用文
	パソコン (4回)	18:30～20:30	火金		16 19 23 26							16名	メディアランド UEDA スタッフ	700円	初めてのパソコン(メディアランドUEDA)
	茶道[裏千家] (10回)	18:30～20:30	木		11 25	8 22	13 27	10 24	14 28			20名	宮下宗薫	3600円	茶道の基礎
	料理 (5回)	18:30～20:30	木		18	1 15	6 13					23名	山上恵美	2850円	ひと工夫の家庭料理(みそチャーハンほか)
	センスアップ (3回)	18:30～20:30	木			15 22 29						30名	宮島満理子 福岡 佳子 ほか	5400円	新しい世紀に向けて私の生き方考え方・美しい立ち居振る舞い・テーブルマナー(東急イン)
	フラワーアレンジメント(4回)	18:30～20:30	金		12 26	9 23						20名	柳原さと	6100円	身近な花々を華麗に演出
	カラーコーディネーター3級(20回)	18:30～20:30	火	18 25	16 30	6 20 27	4 18	1 22 29	5 19	3 17 31	7 14 21	20名	滝沢かねこ	10000円	資格取得準備講座

4月6日～同15日

春の全国交通安全運動

■運動の重点

- ▷子どもと高齢者の事故防止
- ▷チャイルドシートとシートベルト着用の徹底
- ▷夜間の交通事故防止

■事故防止のための注意事項

道路の横断中に事故に遭うのは、子どもよりも高齢者が多いのです。次のことを必ず守ってください。

- ▷道路は周囲の安全をじゅうぶん確認してから横断する。
- ▷付近に横断歩道や信号機がある所では必ず利用する。

■上田市のシートベルト着用率は全国平均を下回っています

シートベルトをすることは、いざというとき命を守ると同時に、正しい運転姿勢を保持することになるなど、安全運転の基本です。運転する人も同乗者も必ず着用しましょう。

4月1日から6歳未満の幼児を車に乗せるときは、チャイルドシートの着用が義務付けられました。幼児を同乗させる場合は、必ずチャイルドシートを着用して、痛ましい事故から幼児を守りましょう。

■薄暮時および夜間における交通事故が多発しています

夜間は暗いためドライバーから見落とされるおそれが大きくなります。身を守るため、ドライバーから見つけられやすいように目立つ服装をし、反射材をつけた帽子、かばん、傘、つえ等を身につけましょう。反射材はホームセンター等で購入できます。

ドライバーの皆さんは、特に次の点に注意してください。

- ▷薄暮時は、自分の存在を認識してもらうため、早めにライトをつける。
- ▷夜間は視界が悪くなるので、スピードをひかえて安全な速度で運転する。

■問い合わせ

交通対策課 (☎23 5 1 2 9)

(社)国際婦人教育振興会主催 女性海外派遣研修へ

男女共同参画課 (☎23 5 2 4 5)

国際的視野で女性問題を考えるよい機会です。ぜひどうぞ。

▽応募資格

在勤の女性 ▽派遣国と日程

①カナダ：10月15日(日)～同26日

(木) ②スウェーデン：10月3日

(火)～同17日(火) ③オランダ：10

月3日(火)～同14日(土) ④アメリ

カ：10月7日(土)～同15日(日) ▽

経費等 40～50万円(市より4

名のかたに10万円を限度に補助金を支給) ▽申し込み 4月

28日(金)までに男女共同参画課へ
▽その他 2泊3日の事前・
事後研修会あり

勤労青少年ホームの 4月開講講座へ

勤労青少年ホーム(☎22 7 1 1 7)

▽対象

事業所等に勤務する

35歳までのかた ▽申し込み

①硬式テニス：4月15日(土)午後

零時30分～9時 ②その他の講

座：4月7日(金)～同10日(月)午後

零時30分～9時(日曜日は休館

日)に、勤労青少年ホームへ受講料を添えてどうぞ(テニス教室を除き、電話可)

■勤労青少年ホーム 4月開講講座日程表

講座	曜日	期間	回数	定員	※受講料	活動時間	材料費等
茶道(裏千家)	月	4/17～	20回	12名	3000円	18:30～	お菓子代等
木彫り	月	4/17～	12回	12名	1800円	19:00～	彫刻刀等
生け花(古流)	月	4/17～	20回	18名	3000円	18:30～	花代各回1000円程度
生け花(草月)	火	4/18～	20回	18名	3000円	18:30～	花代各回1000円程度
生け花(池坊)	木	4/20～	20回	18名	3000円	18:30～	花代各回1000円程度
フラワーアレンジメント	金	4/21～	20回	18名	3000円	18:30～	花代各回1000円程度
社交ダンス	金	4/21～	12回	20名	1800円	19:30～	靴代
硬式テニス	月	5/8～	20回	60名	8500円 (保険料含む)	18:30～	ラケット、シューズ

※ほかに、利用者協議会費500円

上田市ファミリーサポート・ センター会員に

児童保育課(☎23 5 1 3 2)

市では、6月の事業実施をめぐして『上田市ファミリー・サポート・センター』(3月1日付け「広報うえだ」参照)をふれあい福祉センター2階に設立しました。

現在、センターでは子育ての援助を受けたい『おねがい会員』と、それに協力できる『まかせて会員』、その両方の『両方会員』を募集しています。

▽会員の条件 ①おねがい会員：市内在住・在勤の、おおむ

お知らせ

アクアプラザ上田

オープン8周年記念無料開放

アクアプラザ上田(☎26 2 6 2 6)

▽とき 4月9日(日)午前10時

～午後4時30分 ▽その他 小

学生以下のかたは保護者同伴で

緑の募金に ご協力ください

農林課林務係(☎23 5 1 2 4)

身近な環境の緑化、健全な森林づくりや国内外での緑豊かな環境づくりを進めるため、本年度「緑の募金」を行っています。

私たちの暮らしに欠かせない大切な緑を豊かにはぐくみ、次の世代に伝えるため、皆さんのご協力をお願いします。

▽募金実施期間 4月1日(土)～5月31日(水)

ね生後3か月以上12歳までの保護者のかた ②まかせて会員：市内在住で、子どもを自宅に預かれるかた、乳幼児・児童の保育に熱意のあるかた ③両方会員：①・②両方可能なかた ▽申し込み 4月5日(水)から随時受け付けます

平成12年度 ■ 自治会長名簿

◎地区会長 ○地区副会長 △地区会計

自治会名				自治会長				電話		自治会名				自治会長名				電話番号						
東部			踏	入	三	ツ	井	眞	一	23-2461	神川	◎	上	沢	竹	内	英	一	23-9006					
			泉	町	朝	日		政	芳	24-3351			国	分	安	藤	善	晴	24-3039					
			上	常	田	關		延	雄	22-5752			下	堀	池	浦	恵	三	23-1676					
			中	常	田	西	澤	義	夫	24-5194			上	堀	山	越	重	雄	27-0043					
	◎		下	常	田	小	林	陽	三	23-1498				畑	山	塩	崎	利	正	27-2603				
			北	常	田	竹	内		博	22-0093				伊	勢	山	神	本	隆	24-3125				
			材	木	町	田	口	一	和	22-5643		◎	富	士	見	台	小	川		隆	27-5899			
○△			常	入	下	谷	弘	和	24-2415			神	科	新	屋	中	曾	根	太	24-7817				
南部			南	天	神	岡	安	廣	治	24-7993	神科			野	竹	高	橋	千	代	春	24-9168			
	○△		泉		平	中	村	秀	夫	22-9652				西	野	竹	小	池		敏	24-0371			
	◎		北	天	神	小	林	正	幸	24-1024				笹		井	池	田	仁	士	24-5939			
			松	尾	町	丸	山	茂	松	22-0170		○	川		原	山	田	由	夫	27-1403				
			鷹	匠	町	飯	島	保	夫	22-0939		○	岩		門	鈴	木	好	吉	23-8741				
			鷹		町	堀	内	義	顯	22-0079				染		屋	倉	沢	好	祥	昭	24-1037		
			末	広	町	内	藤		尚	22-9143				蛇		沢	小	宮	山	恒	雄	27-5238		
		大	手	町	林		幹	雄	22-1500			金		井	大	久	保		勲	27-0182				
中央			横		町	青	木		謹	司	22-0476	△		大	久	保	金	井		昭	夫	24-9183		
			海	野	町	竹	内	一	次	22-1164			長		島	上	平		有	男	24-8844			
			原		町	宮	島		久	美	22-0148			金	剛	寺	滝	澤	延	行	27-2782			
			袋		町	岡	崎		敏	22-9696				住	吉	が	丘	宮	尾	格	23-9662			
			馬	場	町	森	田		千	晴	27-3105	豊殿				森		武	舎	達	24-1239			
	○		田		町	前	田		幸	雄	22-3700		◎	大	日	木	柄	澤		幸	夫	27-5844		
	◎		丸	堀	町	宮	下	昇	三	郎	24-4922				長		入	中	澤		民	男	27-3855	
		木		町	山	口		忠	久	22-6432				宮	之	上	宮	之	上	稚	宏	27-3538		
△		北	大	手	岡	本		弘	27-3408				小	井	田	櫻	井		貞	雄	35-0872			
○		上	川	原	柳	町	橋	詰	嘉	則	23-2600				中	吉	田	六	川		重	雄	36-3280	
		下	川	原	柳	町	丸	山	峰	男	22-3030				町	吉	田	石	坂		修	助	35-3077	
北部			愛	宕	町	小	森		武	司	22-8997	富士山			ひ	か	り	竹	重		修	司	36-2045	
			上	鍛	冶	町	吉	澤		一	郎		24-3017			桜		台	石	巻		賢	忠	35-2185
			鍛	冶	町	滝	澤		信	雄	24-7275				下	吉	田	大	日	方		典	35-1426	
	△		上	房	山	草	刈		貞	行	22-1115		△		林	之	郷	大	春	原		敬	親	27-2707
			下	房	山	小	林		忠	徳	22-0611		○		下	岩	清	郷	小	菅		主	計	27-2032
			柳		山	平	野		洋	介	22-6193				岩	清	水	渡	辺			修	24-1244	
	◎		新		田	林		貞	夫	22-8356				矢		沢	田	中	今	朝		好	27-5960	
			山		口	石	森		周	一	24-4497				赤		坂	佐	藤			學	27-0229	
			上	紺	屋	町	春	原	富	男	22-1764				漆		戸	三	井		一	宗	22-4007	
			下	紺	屋	町	小	林		緯	22-5843		◎		下		組	室	賀	英	隆	38-7191		
西部			鎌		原	西	脇	徳	次	郎	24-0137	東塩田	△		中		組	峯	村	芳	治	38-2702		
			西		青	木		恒	夫	24-4146		○	奈	良	尾	小	平	袈	婆	男	38-3648			
			新		町	龍	野	袈	婆	重	22-1450	東塩田	○	平	井	寺	本	房		利	治	38-4401		
			諏	訪	部	小	林		繁	24-4491				鈴		子	清	水	宏	之	助	38-6827		
			生		塚	滝	沢		宣	伸	24-0456		△		石		神	皆	瀬	榮	治	38-2672		
			常	磐	町	緑	川		雄	三	24-6598				柳		沢	坂	田	英	壽	38-6593		
	△		緑	が	丘	平	崎		善	和	22-2536		◎		下	之	郷	平	田	満		明	38-3289	
	○		新		屋	久	保		恵	司	23-1066				桜		佐	藤	佐	久	男	39-1419		
			緑	が	丘	北	塩		入	菊	男	22-2796	中塩田			下	本	郷	宮	島		忠	雄	38-4694
	◎		緑	が	丘	西	小	林	貞	巳	23-1561				東	五	加	岩	下	利	正	38-4154		
		城	北	牧	西	入		邦	行	27-7465	◎			五		加	藤	井	博	人	38-3663			
○		小		牧	西	入		邦	行	27-0115	○△			上	本	郷	桐	井	敏	夫	38-3947			
		諏	訪	形	赤	羽	福	次	郎	22-4996				中		野	片	山		隆	夫	38-3023		
城下			須		川	横	林		森	衛	24-6723			上	小	島	土	屋		静	雄	38-4103		
	△		中		村	西	山		久	雄	25-4497			下	小	島	和	田		宗	昭	38-3448		
	◎		朝	日	ヶ	丘	松	本		務	23-1767			保	小	島	保	屋	野	正	嗣	38-5877		
			三	好	町	宮	澤		榮	十	24-4634			学	海	南	近	藤	正	人	38-3937			
	○		御		所	中	山		益	雄	24-7160			舞		田	吉	村		貞	勝	38-6503		
			中	之	条	中	澤		幾	重	22-3156			八	木	沢	池	田		嘉	信	38-5490		
			千	曲	町	小	林		利	夫	24-3531			八		舞	望	月		廣	司	39-0797		
塩尻	◎		秋		和	佐	藤		英	男	24-4591	西塩田			学	海	北	佐	藤	芳	男	38-8165		
	○		上	塩	尻	馬	場		郁	夫	24-6857				セレーノ	八木	沢	堀	内		孝	久	38-5787	
	○		下	塩	尻	宮	下		正	一	24-6087				十		人	小	林		関	男	38-5222	
川辺・泉田			上	田	原	鶴	飼		美	文	22-4484		△		塩	田	新	町	小	林		達	38-3066	
	○		川	辺	町	野	村		英	男	22-5021				東	前	山	小	宮	山		仁	38-5220	
	◎		倉		升	堀	内		道	彦	25-5769				西	前	山	小	山	哲	太	郎	38-6471	
			神		畑	樋	口		富	三	27-6973		◎		手		塚	上	野		忠	雄	38-4668	
			下	之	条	渡	辺		光	一	23-2085				山		田	倉	坂		重	美	38-3930	
			築		地	窪	田		英	夫	27-5385		○		野		倉	池	田		平	一	38-2735	
			東	築	地	片	井		照	孝	24-2336					分	去	西	島		将	夫	38-6686	
	○		半		過	石	井		嘉	博	27-8976		別所温泉			大	湯	等	々	力	清	悦	郎	38-2143
			福		田	飯	島		弘	司	27-9661	◎			院		内	若	林		博	38-3738		
	△		吉		田	相	馬		牧	夫	24-7201	○			上		手	服	部		博	嗣	38-7197	
神川			大		屋	竹	内		明	35-1485	川西			仁	古	田	五	島		政	和	31-2609		
			岩		下	土	屋	金	隆	雄		35-0447				岡		野	西	澤	蔵	夫	31-2304	
			下	青	木	押	金		進	35-2272					浦		野	山	村	良	一	31-3059		
			み	す	ず	台	南	掛	川	巻		35-0608	○		越		戸	鈴	木	誠	一	31-2445		
			み	す	ず	台	北	深	井	敬		36-4091	◎		藤	之	木	米	沢		真	治	31-2503	
	○		上	青	木	小	林		正	路		36-4052			小		泉	清	水		利	治	24-5847	
			梅	が	丘	工	藤		正	子		35-2953			下	室	賀	堀		藤	英	一	31-2432	
△		久	保	林	矢	島		文	忠	36-2210			上		室	賀	白	鳥	健	太	郎	31-3711		
		黒		坪	竹	内		弘	24-2353				ひ	ば	り	ヶ	柳	澤	洋	太	郎	31-3345		

平成12年度の新自治会長さんです！

ご注意ください!!

資源回収の出し方

最近、資源回収できないものや汚れたものが、資源回収場所に出されており、立ち会っている当番さんや収集業者、再生業者がたいへん苦勞をしています。

資源として再利用できないものや汚れたものが再生原料(資源)に混じると、次のようなことが起こります。

①紙類にビニールコート紙などの禁忌品や粉(食品)などが残った紙が混じると、多量の再生された紙に異常が生じ、商品として扱えないため、使われずに廃棄されることになります。

②紙などがきちんと縛られていないと、収集途中に荷崩れを起こすことがあり危険です。

③布類が雨に当たると再利用できず廃棄されることになります。

④びんに陶磁器や、コップなどの異質なガラスが混じると、再生されたときに異物が混じったり、強度が低くなるなど品質が低下し、使われずに廃棄されることになります。

⑤びん、缶、PETボトルが汚れたまま出されると、保管場所から悪臭が発生したり、きれいにするために多量の水や洗剤が使われ、環境悪化につながります。

このようなことから、資源を出す際には、特に次のことに注意してください。

■紙・布

▽粉や米などの入っていた紙袋は、必ず切り開いて中に何も残らないようにしてから出してください。

▽紙類は、新聞、ダンボールなど、種類ごとに同じ大きさでまとめ、しっかりとひもで縛って出してください。ガムテープは使わないでください。

▽布類は雨に当たらないようにビニール袋などに入れて出してください。

■びん・缶・PETボトル

▽陶磁器、コップ、化粧品のびん、蛍光灯、乾電池、スプレー缶、油の入っていたPETボトルなど、資源回収できないものは絶対に出さないでください。

▽中身を取り除き、必ず水洗いをしてから出してください。

▽びんは必ず色別に分けて出してください。「酢」のびんは多くが青みがかかっていますので「青・緑色」に出してください。

▽びん、PETボトルのふたは必ず取り除き、燃やせないごみの日に出してください。

このほか、資源の出し方に添って出していただき、質の高い資源が回収できますようご協力をお願いします。

■問い合わせ

環境業務課 (☎220666)

ダイオキシンの対策工事 完成見学会へ

上田クリーンセンター(☎220666)

上田クリーンセンターでは、ダイオキシン類排出を抑制するため、排ガス高度処理施設の整備工事をしてきましたが、このたび完了しましたので見学会を開催します。

▽とき 4月8日(土)午前10時

30分〜正午・午後1時〜午後3時

▽ところ 上田クリーンセンター1階玄関前

▽参加方法 希望者は当日時間内に上田ク

リーンセンターまでどうぞ
持ち物 ヘルメット等(お持ちのかた) ▽その他 安全確保のためにお待ちいただく場合がありますので、時間に余裕を持ってお越しください

家庭や事業所での ごみの焼却は自粛を

生活環境課 (☎235120)

最近、ごみの焼却に伴う煙や臭いに関する苦情が多く寄せられています。

家庭や事業所から出るビニールやプラスチック類などのごみ

の焼却は、法律等で禁止されています。

また、紙くずなどの燃えるごみの焼却も、近隣の迷惑となりますので極力控えましょう。

家庭用などの小型の焼却炉では、主に、ものを焼却する過程で発生するダイオキシン類の排出を抑えることは難しいと言われています。

ダイオキシンを発生させないためには、まずごみの量を減らすことが大切です。①使い捨て商品はなるべく使わない ②詰め替え製品を選ぶ ③修理して

長く使うなど、工夫をしてごみを出さないようにしましょう。どうしても出てくるごみは分別して、リサイクルできるものは資源回収所へ出し、再生資源として有効に活用しましょう。リサイクルできないものは、ごみ集積所に出すか、廃棄物処理業者に処理を委託するなどして、家庭や事業所では燃やさないようにしましょう。

なお、ダイオキシン対策特別措置法の施行に伴い、焼却能力が1時間当たり50kg以上または火床面積(焼却炉の内径面積)が0.5㎡以上の焼却炉は規制対象となり、保健所への届け出等が義務付けられています。まだ届け出等をしていないかたは早急に手続きをしてください。

甲種防火管理者 資格取得講習会に参加を

消防本部予防課 (☎260029)

▽とき 5月10日(水)・同11日

(木)午前9時〜午後4時30分

▽ところ 上田市民会館

▽資格 防火管理業務を行うことのできる管理的な立場にある人

▽受講料(テキスト代含む) 会員3500円・非会員5000円

▽申し込み 4月10日(月)〜

5月2日(火)に消防本部予防課へどうぞ

▽定員 先着100名

ごめい福を
お祈りします

(2月届け出分・敬称略)

鷹野 利雄	緑が丘北	69
宮島 正雄	下川原柳	85
柳澤 孝子	新田	31
柏木久女志	大屋	86
武井 長雄	仁古田	92
竹鼻 ちか	院内	96
伊藤 正積	下之郷	76
高野 竹松	長島	82
鎌倉忠二郎	舞田	70
松崎きよし	院内	81
宮林とまる	上本郷	77
宮下 敬子	神科新屋	80
宮坂 博	院内	77
上原 喜之	下之条	82
荒井 かつ	倉升	79
長谷川幾くよ	院内	86
山岸志すい	中之条	89

6月1日から
児童手当制度が改正予定です

児童保育課母子児童係(☎23 5132)

児童手当額および所得制限限度額は現行どおりの予定です。

手続き等、詳しくは5月1日付け「広報うえだ」をご覧ください。

■支給対象年齢が延長されます

現在、児童手当は、3歳未満の児童を養育している人に支給

されています。改正後は、義務教育就学前まで(6歳到達後初めての年度末まで)の児童を養育している人に支給されます。

▽実施時期 6月1日施行(予定)

上田市農産物
総合集出荷施設しゅん工

農林課(☎23 5122)

農産物の広域的な集出荷体制の確立と多様化する消費者ニ

西澤勘次郎	上常田	101	齊藤千代の	手塚	84
柿沼まさる	長島	79	春原 稻	上塩尻	95
山崎 きの	小牧	90	戸谷 完治	上常田	74
清水 久男	上塩尻	94	吉原 其治	新田	86
六川さだ子	大久保	91	荒井 もり	上室賀	84
宮野の里子	藤之木	81	手塚ふぢる	神畑	84
山田てる子	北天神町	51	滝澤 富子	鈴子	64
前田 秀勝	岩下	93	堀内 正	下小島	84
曾根 俊枝	野倉	72	松野 幹男	吉原柳	78
小林きく志	御所	84	皆瀬まつ子	石神	90
宮之上松次郎	宮之上	102	小坂井たか江	中之条	73
武田たかい	小泉	80	保屋野百合子	保野	78
浦野けさ子	下紺屋町	83	倉澤ときい	分去	73
成澤 芳子	緑が丘北	79	飯嶋八五郎	諏訪形	94
宮島 定男	北大手	77	新沢 桂巖	富士見台	82
清水 節代	畑山	80	西山オリエ	越戸	88
渡邊 政好	みす富	69	氏原 安次	上小島	88
水科 和男	小泉	78	保屋野かね	保野	96
南波 國男	下室賀	66	成澤いま江	中吉田	85
古川 春代	長島	88	西澤 竹己	上室賀	91
秋山 ミ子	北大手	68	浅川とよ子	下組	89
成澤むつ子	馬場町	97	佐藤袈裟利	赤坂	83
荒井 みよ	踏入	77	松田美代子	北常田	91
坂口 嘉正	中吉田	77	山崎 隆	下川原柳	63
飯田 きく	諏訪形	94	高束 純三	下塩尻	67
青木 守明	下本郷	53	荒井みどり	築地	84
藤原 時雄	中野	84	齋藤 チヨ	吉田	80
太田徳五郎	緑が丘北	91	彦坂 一男	中之条	72
柄澤 豊子	大日木	85	小宮山武重	川辺町	90
関崎あや子	諏訪形	72	田中 博	大久保	73
森山 榮子	神畑	86	鄭 武鎮	上堀	81
松橋 正美	下塩尻	83	原 昌和	上塩尻	77
成澤ますへ	福田	85	横関 利明	御所	76
土屋 ふく	国分	96	田澤 三吉	大久保	74
上原まさえ	中村	82	池田 幹雄	新町	87
池野 脩	上堀	69			

ズに対応するため、上田市が事業主体となり殿城地区に建設してきた上田市農産物総合集出荷施設がこのたび完成し、3月21日にしゅん工式が行われました。本施設は、自動化された高度な流通システムを駆使し、果樹・野菜・花き・きのこなど多品目を取り扱えることが最大の特徴で、全国的にも有数の施設です。施設の運営は信州うえだ農業協同組合が行い、今後上田市、東部町、真田町で生産された農産物が高品質で新鮮かつ安全に消費者に供給されていくことが期待されます。

融資・経営改善特別相談日を
「利用ください」

商工課(☎23 5395)
上田商工会議所指導課(☎22 4500)

上田市と上田商工会議所では、中小企業者のかたを対象とした「融資・経営改善特別相談日」を開設しています。

資金繰りや経営上のさまざまな問題について、中小企業診断士や国民生活金融公庫担当者などの専門家が相談に当たります。また、県・市の制度融資の申し込みもできますので、この機会にぜひご利用ください。相談は無料。秘密は厳守されます。

▽とき 4月20日(木)、5月22日(月)、6月20日(火)、7月21日(金) 午前10時～午後4時 ▽ところ 上田商工会議所4階第1・2会議室 ▽持ち物 直近の決算書2年分などの関係書類

市中小企業制度融資
要綱の一部が改正されます

商工課(☎23 5395)

市では、中小企業者のかたの事業資金の調達を支援するために、低利の制度融資をあっせんしています。

今回、対象範囲の拡大のために中小企業者の範囲の拡大や、新規開業者向けの資金(新規開業資金)・空き店舗対策資金の対象要件の緩和を行います(改正は4月1日から)。

詳しくはお問い合わせを。

主な制度資金名	資金使途	貸付限度額	貸付金利	借入期間 (うち据え置き)
中小企業資金	運転資金	2000万円	年2.5%	5年以内 (6か月以内)
	設備資金	3000万円	年2.5%	7年以内 (6か月以内)
不況対策資金	運転資金	2000万円	年2.0%	7年以内 (1年以内)
	設備資金	2000万円	年2.0%	9年以内 (1年以内)
小規模企業事業資金	運転設備	1000万円	年2.3%	5年以内 (6か月以内)
新規開業資金	運転資金	1000万円	年2.3%	5年以内 (6か月以内)
	設備資金			7年以内 (1年以内)

※このほかにも各種の資金がありますのでご相談ください。

